

IoTスマートファクトリー

生産管理が曖昧になっていませんか？

異常状態、稼働率、原価率、品質などを目で見て管理

① トレーサビリティシステム

得意先や消費者に安全・安心・高品質な製品を供給するために製造過程のデータを収集し、見える化することでトラブル時の根本的な原因の解決やトラブルを未然に防ぐことができます。

トレーサビリティを実現するために、生産過程をデータ化します。

また、トラブル対策だけでなく、稼働率を調べたり、製品の品質アップにつなげることもできます。



② IoTエッジコンピューティング

Node-RED※1のプログラムがIOにおけるセンサのデータや産業用イーサネット通信プロトコル※2でPLCからデータを取得し、日付や番号などとSSD上のDatabaseに格納します。

取得したデータはMQTT※3のメッセージで発行する。データの取りこぼしはなく、時間的遅れも少なくなります。製造現場でデータを処理することで、迅速な対応をすることができます。

エッジサーバーがライン、工場全体のデータを管理し、ビッグデータとして管理するようクラウドコンピュータで管理します。

※1：Node-REDは、IoTアプリケーション用のビジュアルプログラミングツール

※2：Modbus/TCP、EtherNet/IP(TM)、EtherCAT、PROFIBUS、Profinetを使用します

※3：機械同士が通信をするためのシンプル、軽量、省電力な通信プロトコル

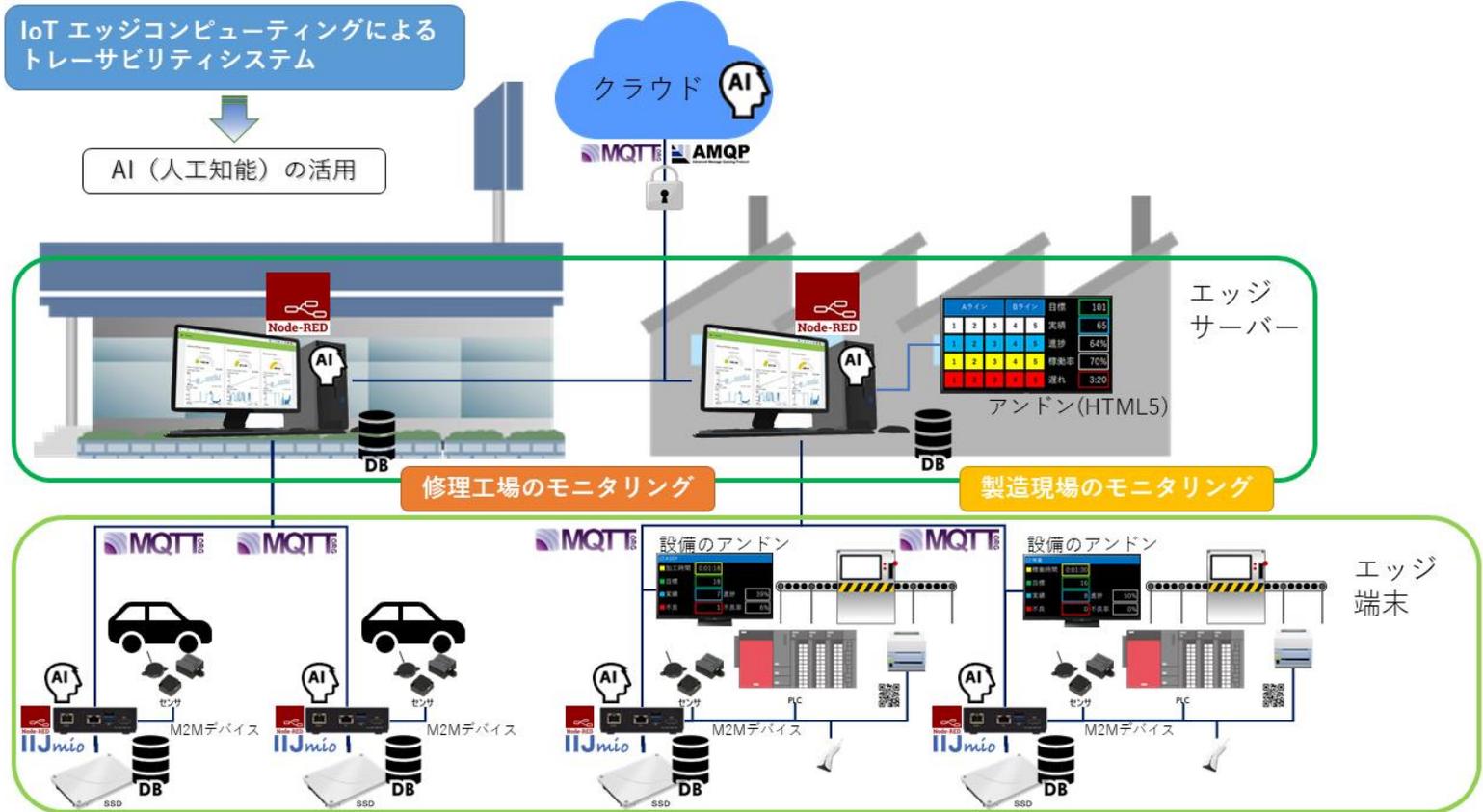
③ 製造現場、修理工場のモニタリング（見える化）

取得、蓄積したデータからNode-REDのダッシュボードを使い、ランプや数字、グラフなどを表示して、製造現場のアンドンとして表示することができます。より簡単にカスタマイズでき、よりリアルタイムに内容を見える化をすることができます。



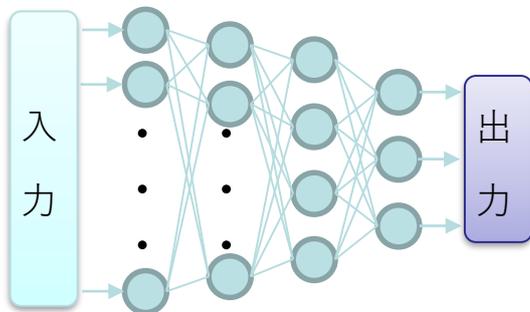
IoTスマートファクトリー

弊社のIoTスマートファクトリーは安価で導入できます。



④AIの活用

取得、蓄積したデータを利用してAIを活用し、見つかりにくい不良品を未然に防いだり、自動化に役立てたりできます。AIをエッジコンピューティングに活用し、フィードバック制御を行います。



株式会社アイルソフト

〒464-0821 愛知県名古屋市千種区末盛通1丁目18番地1 覚王ハイツ202号

TEL 052-734-7051 FAX 052-734-8050

www.aislesoft.co.jp